



# プッシュ通知の設定

- [プッシュ通知の概要 \(1 ページ\)](#)
- [プッシュ通知の設定 \(5 ページ\)](#)

## プッシュ通知の概要

クラスターでプッシュ通知が有効になっている場合、Unified Communications Manager および IM and Presence Service は、一時停止モード（バックグラウンドモードとも呼ばれます）で動作している Android および iOS 用 Cisco Jabber または Cisco Webex クライアントに音声通話、ビデオ通話、インスタントメッセージの通知をプッシュするために、Google と Apple のクラウドベースのプッシュ通知サービスを使用します。プッシュ通知によって、システムは Cisco Jabber または Cisco Webex と永続的な通信を維持できます。プッシュ通知は、エンタープライズネットワーク内から接続する Android および iOS 用 Cisco Jabber および Cisco Webex クライアントと、Expressway のモバイルおよびリモートアクセス機能を通じてオンプレミス展開に登録するクライアントの両方で必要となります。

### プッシュ通知の動作

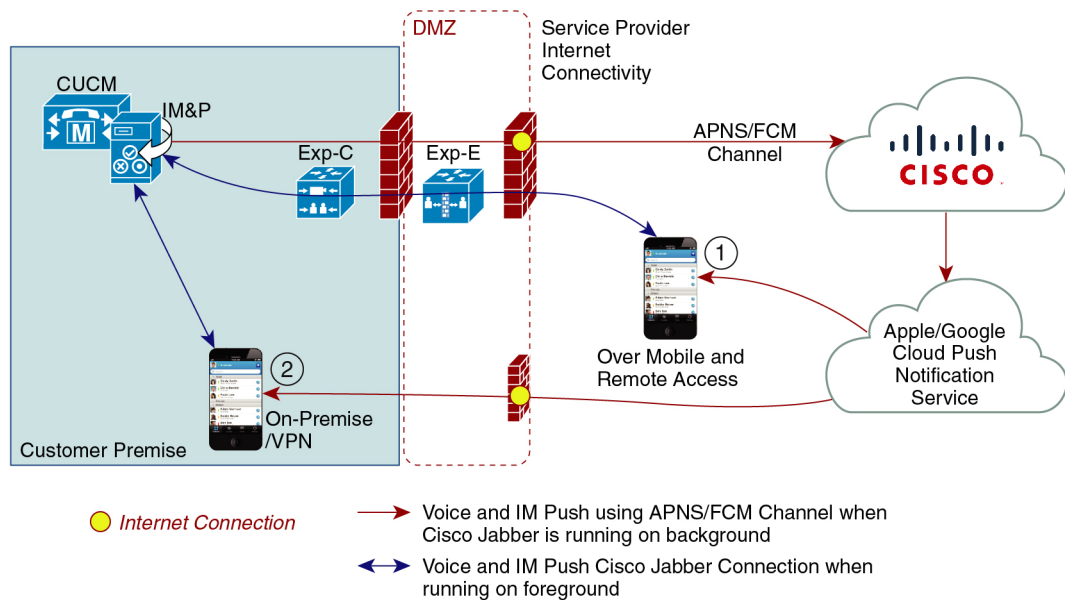
Android および iOS プラットフォームデバイスにインストールされているクライアントは、起動時に Unified Communications Manager、IM and Presence Service、および Google と Apple のクラウドに登録します。モバイルおよびリモートアクセス展開では、クライアントは Expressway 経由でオンプレミスサーバに登録します。Cisco Jabber および Cisco Webex クライアントがフォアグラウンドモードになっている限り、Unified Communications Manager および IM and Presence Service は、コールとインスタントメッセージをクライアントに直接送信することができます。

ただし、Cisco Jabber または Cisco Webex クライアントが（たとえばバッテリー寿命を長持ちさせるために）サスペンドモードに移行すると、標準の通信チャンネルは使用不可となり、Unified Communications Manager および IM and Presence Service がクライアントと直接通信することはできなくなります。プッシュ通知は、パートナークラウドを介してクライアントに到達するための別のチャンネルを提供します。



- (注) 次の条件のいずれかに当てはまる場合、Cisco Jabber と Cisco Webex はサスペンドモードで動作していると見なされます。
- Cisco Jabber または Cisco Webex アプリケーションがオフスクリーン（バックグラウンド）で実行されている。
  - Android または iOS デバイスがロックされている。
  - Android または iOS デバイスの画面がオフになっている。

図 1: プッシュ通知アーキテクチャ



449023

上の図は、Android および iOS 用 Cisco Jabber または Cisco Webex クライアントが、バックグラウンドで動作している場合と停止している場合の動作を示したものです。この図では、(1) クライアントが Expressway 経由でオンプレミスの Cisco Unified Communications Manager および IM and Presence Service 展開に接続するモバイルおよびリモートアクセス展開と、(2) エンタープライズネットワーク内からオンプレミス展開に直接接続する Android および iOS 用 Cisco Jabber または Cisco Webex クライアントを示しています。



- (注) iOS13 の Apple クライアントおよびサポートされている Android クライアントでは、音声通話とメッセージは別々のプッシュ通知チャネル（「VoIP」と「Message」）を使用して、バックグラウンドモードで動作しているクライアントに到達します。ただし、全般的なフローはどちらのチャネルでも同じです。iOS 12では、音声通話とメッセージは同じチャネルを使用して配信されます。

### Cisco Jabber および Cisco Webex のプッシュ通知の動作

次の表は、Unified Communications Manager および IM and Presence Service に登録された iOS 用 Cisco Jabber または Cisco Webex クライアントの iOS 12 および iOS 13 での動作を説明したものです。

Cisco Jabber または Cisco Webex クライアントの動作モード	Cisco Jabber が iOS12 デバイスで実行されている場合	Cisco Jabber が iOS13 デバイスまたは Android デバイスで実行されている場合
<p>フォアグラウンドモード</p>	<p><b>音声/ビデオ通話</b></p> <p>Unified Communications Manager は、標準の SIP 通信チャネルを使用して、音声通話とビデオ通話を Cisco Jabber または Cisco Webex クライアントに直接送信します。</p> <p>通話の場合、Unified Communications Manager はプッシュ通知もフォアグラウンドモードの Cisco Jabber または Cisco Webex クライアントに送信します。ただし、通話の確立には、プッシュ通知チャネルではなく標準の SIP チャネルが使用されます。</p> <p><b>メッセージ</b></p> <p>IM and Presence Service は、標準の SIP 通信チャネルを使用してメッセージをクライアントに直接送信します。メッセージの場合、フォアグラウンドモードのクライアントにプッシュ通知は送信されません。</p>	<p>動作は iOS12 の場合と同じです。</p>

Cisco Jabber または Cisco Webex クライアントの動作モード	Cisco Jabber が iOS12 デバイスで実行されている場合	Cisco Jabber が iOS13 デバイスまたは Android デバイスで実行されている場合
<p>サスペンドモード (バックグラウンドモード)</p>	<p><b>ビデオまたはビデオ コール</b></p> <p>標準の通信チャンネルは使用できません。Unified CMはプッシュ通知チャンネルを使用します。</p> <p>通知を受信すると、Cisco Jabber または Cisco Webex クライアントは自動的にフォアグラウンドモードに戻り、クライアントが呼出音を鳴らします。</p> <p><b>メッセージ</b></p> <p>標準の通信チャンネルは使用できません。IM and Presence サービスは、プッシュ通知チャンネルを使用して、次のように IM 通知を送信します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. IM and Presence サービスは、Cisco Cloud のプッシュ REST サービスに IM 通知を送信します。これにより、通知が Apple クラウドに転送されます。</li> <li>2. Apple クラウドは Cisco Jabber または Cisco Webex クライアントに IM 通知をプッシュし、Cisco Jabber または Cisco Webex クライアントに通知が表示されます。</li> <li>3. ユーザが通知をクリックすると、Cisco Jabber または Cisco Webex クライアントは再びフォアグラウンドに移行します。Cisco Jabber または Cisco Webex クライアントは、IM and Presence Service とのセッションを再開し、インスタントメッセージをダウンロードします。</li> </ol> <p>(注) Cisco Jabber または Cisco Webex クライアントがサスペンドモードの間、ユーザのプレゼンスステータスは「退席中 (Away)」と表示されます。</p>	<p>iOS13 では、コールトラフィックとメッセージトラフィックは別々のプッシュ通知チャンネルに分けられます。コールには「VoIP」チャンネル、メッセージには「Message」チャンネルが使用されます。</p> <p><b>ビデオまたはビデオ コール</b></p> <p>標準の通信チャンネルは使用できません。Unified CM は「VoIP」プッシュ通知チャンネルを使用します。</p> <p>VoIP 通知を受け取ると、Jabber は発信者 ID を使用して CallKit を起動します。</p> <p>この動作は、Cisco Jabber または Cisco Webex iOS クライアントに適用されません。</p> <p><b>メッセージ</b></p> <p>標準の通信チャンネルは使用できません。IM and Presence Service は、「Message」プッシュ通知チャンネルを使用します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. IM and Presence サービスは、Cisco Cloud のプッシュ REST サービスに IM 通知を送信します。これにより、通知が Apple クラウドに転送されません。</li> <li>2. Apple クラウドは、Cisco Jabber または Cisco Webex クライアントに IM 通知をプッシュします。</li> <li>3. ユーザが通知をクリックすると、Cisco Jabber または Cisco Webex クライアントはフォアグラウンドモードに移行します。Cisco Jabber または Cisco Webex クライアントは、IM and Presence Service とのセッションを再開し、メッセージをダウンロードします。</li> </ol> <p>(注) Cisco Jabber または Cisco Webex クライアントがサスペンドモードの間、ユーザのプレゼンスは「退席中 (Away)」と表示されません。</p>

プッシュ通知がサポートされるクライアント

クライアント	OS	プラットフォームクラウド	クラウドサービス
iPhone および iPad の Cisco Jabber	iOS	Apple	Apple プッシュ通知サービス (APNS)
Android の Cisco Jabber	Android	Google	Android PNS サービス
iOS での Webex	iOS	Apple	Apple プッシュ通知サービス (APNS)
Android での Webex	Android	Google	Android PNS サービス

iOS13 でのプッシュ通知の動作

iOS13 では、サスペンド状態のアプリに対するタイプ **VoIP** のプッシュ通知は、Apple によって iOS12 とは異なる方法で処理されます。2020 年 7 月以降、すべての新しいアプリおよびアプリの更新は iOS 13 SDK でビルドされています。

Cisco Unified Communications Manager および IM and Presence Service は、音声と IM メッセージの両方のプッシュに VOIP 通知チャネルを使用します。

- すべてのオーディオ/ビデオ通話に対しては、CUCM サーバがタイプ「**VoIP**」のプッシュ通知を送信します。
- すべてのメッセージに対しては、IM&P サーバがタイプ「**message**」のプッシュ通知を送信します。

CUCM は、VoIP プッシュ通知を優先順位の高い通知と見なし、遅延なしで配信します。

次の図は、**iOS12** と **iOS13** での Apple によるプッシュ通知の処理を示しています。

ここに画像を挿入

ここに画像を挿入

各ユースケースでの動作とバージョン間の相違点の詳細については、次の表を参照してください。

## プッシュ通知の設定

プッシュ通知の設定および導入の方法の詳細は、『*iPhone および iPad での Cisco Jabber のプッシュ通知の導入*』（<https://www.cisco.com/c/en/us/support/unified-communications/unified-communications-manager-callmanager/products-installation-and-configuration-guides-list.html>）を参照してください。



## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。